

2007年6月14日、パロアルト市ダウンタウンの Garden Court Hotel にて SVJEN5 周年祝賀ネットワーキング会第二弾が盛大に開催されました。

18:00 の開場開始と同時に続々と集まった参加者は 160 名以上。先に開催されたサンフランシスコ日本国総領事館での第一弾祝賀ネットワーキング会同様、SVJEN ボードメンバーをはじめ、起業家、ベンチャーキャピタリスト、大学研究者、民間企業人、学生といった多様なバックグラウンドを持つ参加者が集うことで、会場のあちこちに早くもネットワーキングの輪が広がりました。



ワイン片手に活発なネットワーキングが進む中、SVJEN ボードメンバー 榎本博之氏 (B-Bridge International、CEO & President) の司会進行により会はスタート。



早速、日頃から SVJEN の活動をご支援いただいております今年創立50周年を迎える Sughrue Mion PLLC, Partner の John Rabena 氏の他、Mckenna Management LLC, Founder の Regis Mckenna 博士、スタンフォード大学 US-ASIA Technology Center 所長の Richard Dasher 教授、パロアルト市の Yoriko Kishimoto 市長から、日本人起業家への熱い期待が寄せられました。



Intel 躍進のきっかけとなるマーケティングプランの立案や Apple Computer の創業に関わりシ

シリコンバレーの Legend とも言える Mckenna 氏は、シリコンバレーで日本人起業家が存在感を増す為には「ネットワーキング」を通じて優れたチーム、パートナーと出会う事が重要と強調され、Kishimoto 市長には、日本生まれのご自身が Palo Alto 市長に至るまでのキャリア開発のプロセスをご披露頂きました。Dasher 教授からは「チームワークで優れた成果を達成できる」という日本の強みを最大限活かしてゆくことが不可欠であるとお話を頂き、参加者一同思いを新たに致しました。



豪華スピーカー陣による祝辞、ネットワーキング、そして美酒に酔いしれる中、いよいよ数多くのスポンサー企業殿に協賛いただいたビンゴ大会を迎え、会場の熱気は最高潮に。

スピーチの最中でさえネットワーキングに熱がこもっていた？参加者の皆様も、今時ばかりはネットワーキングを小休止。任天堂 wii、ipod nano、ipod shuffle、Nordstrom ギフト券等々の豪華景品が目の前に現れると、この時ばかりは、参加者一同、読み上げられるビンゴの数字にあっという間に集中。その後しばらく、会場内に悲鳴と歓声が交錯するという盛り上がりを見せたことは言うまでもありません。

最後に、SVJEN 会長の大澤弘治氏 (Global Catalyst Partners、Managing Principal & Co-founder) が、来賓並びにスポンサーの方々へ日頃のご支援ご尽力に感謝の意を表すとともに、活動を支えている SVJEN スタッフへの労いの言葉が出ると、会場から暖かい拍手が沸き起こりました。また、起業家に対する「メンター制度」の発足といった SVJEN の新たな取組みについて紹介すると同時に、このようなネットワーキングの場を継続的に実施するなどして、今後も日本人起業家コミュニティの拡大を支援してゆくという意気込みが表明されました。



このように、SVJEN5 周年ネットワーキング会第二弾も大成功のうちに終了いたしました。多くの参加者の皆様が集うネットワーキング会を 5 月、6 月と連続して 2 回実施し、そのいずれもが大成功を収めたのは、多大なご協力をいただきました来賓、スポンサーの方々をはじめ、事務局、ボランティアの皆様、ならびにご参加頂いた皆様のご協力のおかげです。皆様にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

それでは、今後も引き続き SVJEN の活動にご理解ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。